

一月二十六日午前十時頃 原虎一及森安次郎外六名ハ
工場ニ於テ支配人知氣一郎ト會見シ原ヨリ七名ノ雇入レテ
交渉セルモ支配人ハ容認ノ確答ヲ避ケホ九日回答ヲ約シ同十
時三十分頃會見ヲ終リタリ

一月二十九日午前十時ヨリ會社應接室ニ於テ原虎一及森外
六名ハ和氣支配人ト會見シ支配人ヨリ會社ノ事業不振ノ
為メ雇入不可能ナルヲ以テ諒察セラレタレト婉曲ニ採用ヲ拒
否シタルニ原ハ營業ノ合理化ヲ圖ルニ於テハ解雇者ヲ出サズ
トス利益ヲ上げ得ベシトパイロウト萬年筆工場ニ於ケル団
体協約ノ實蹟ヲ説明シ七名ノ採用ヲ交渉セシメ支配人ノ態
度強硬ナリシヲ以テ双方考慮ヲ約シ正午休憩シテ午後二時
ヨリ交渉ヲ開始シタルガ原ヨリ再採用ヲ断念シ解雇手當ニ依
リ解決シタレト讓歩シ二名日給三ヶ月分ノ支給ヲ要求セルニ
會社側ハ十日分支給スベシト答ヘ折衝ノ結果被解雇者側ハ

ニヶ月分ニ讓歩シタルモ會社側ハ十四日分以上支給スル能ハ
スト主張シ遂ニ交渉纏ラス午後六時頃會見ヲ終リタリ
更ニ一月三十日午前十時頃ヨリ會社事務所ニ於テ原虎
一ハ和氣支配人ト會見シ懇談的ニ交渉ノ結果會社側
ハ七名ニ對シ四百五十月ヲ支給スルコトヲ承諾シ別記覽
書ヲ交換シ午後一時頃円満解決セリ

右及申(通)報候也